

## 情報工学府博士前期課程 教育課程編成方針（カリキュラムポリシー）

### （１）知識・理解

#### 【高度な専門知識・理解】

情報技術者として独創的思考及び研究開発活動を行うための、情報工学専門分野における高度な知識を修得させる教育を実施する。

#### 【工学・技術と社会関連知識・理解】

情報工学における各専門分野が社会で果たす役割を理解できるようにするための教育を実施する。

### （２）汎用的技能

#### 【高度な実践的問題解決スキル】

実践的な問題解決能力を有し、研究開発に必要な情報工学の技術を修得させる教育を実施する。

#### 【高度なプレゼンテーション力】・【コミュニケーション力】

情報工学の研究開発に必要なプレゼンテーション能力及び外国語によるコミュニケーション能力を身につけさせるための教育を実施する。

### （３）態度・志向性

#### 【技術者の態度・志向】・【自律性】・【チームワーク力】

未知の専門的課題に対して、情報工学を用いたアプローチによりその解決に向けて努力する意思を持ち、チームの一員として課題解決に取り組むことができる能力を身につけさせるための教育を実施する。